

## 第2回 白子町地域公共交通活性化協議会 会議録

### 【日時】

令和6年1月19日（金）10:30～11:45

### 【場所】

白子町役場 2階第2会議室

### 【出席者】

#### ○白子町地域公共交通活性化協議会分科会委員

（一社）千葉県バス協会 成田 斉委員 ※オンライン出席

小湊鐵道株式会社 深山 宏樹委員

小湊鐵道労働組合 清水 崇志委員

ふくしタクシー サリー 石井 留美子委員

長生土木事務所 大木 良浩委員 ※オンライン出席

茂原警察署 金野 誠昭委員

（福）白子町社会福祉協議会 竹下 裕之委員

白子町温泉ホテル協同組合 片岡 一弥委員

白子町男女共同参画推進審議会 板倉 豊委員

大多和医院 森 徳郎委員

千葉県総合企画部交通計画課 小松 直人委員（代理 成松 花鈴主事） ※オンライン出席

白子町 齊藤 雄委員

白子町 片岡 秀樹委員

白子町 田邊 健治委員

白子町 吉田 晴一委員（代理 岡澤 宏幸教育課課長補佐）

#### ○事務局

大矢務企画財政課長、加藤孝行企画政策係長、上代智也主事

#### ○策定支援委託業者

株式会社ケー・シー・エス 川村優太氏

### 【次第】

1. 開会
2. あいさつ
3. 議題 （1）白子町地域公共交通計画 骨子案について  
（2）今後のスケジュールについて
4. その他
5. 閉会

## 【資料】

- 白子町地域公共交通計画 骨子案
- 町民アンケート調査結果報告書
- 計画策定までのスケジュール表

## 【議事要旨】

### 1. 開会

### 2. あいさつ

#### ◎（今関会長）

皆様こんにちは。白子町地域公共交通活性化協議会長の今関です。

本日はご多用のところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、令和5年度内の白子町公共交通計画の策定に向け、これまでに公共交通事業者や関係団体のヒアリング、白子町民アンケート等を実施してまいりました。本日は、公共交通計画の骨子案についてが議題となっております。白子町のよりよい公共交通に向け、皆様からの忌憚のないご意見をいただけますようよろしくお願いいたします。

### 3. 議題

#### ◎（議長）

それでは、ただ今より議事に入りますので、ご協力のほどよろしく願います。

議題3（1）白子町地域公共交通計画 骨子案について事務局より説明をお願いします。

（資料に基づき、事務局より説明。）

#### ◎（議長）

以上で、説明が終了しました。

質問・ご意見等ありましたらお願いします。

#### ◎（委員）

まず、7ページに関連計画との整合がありまして、白子町第5次総合計画は令和9年度、白子町都市マスタープランは令和16年までということで幅があります。他の7ページの関連計画は、ほとんど令和9年度までが目標、計画期間なんですが、地域公共交通計画を令和10年度に設定されたっていう部分について、令和9年度までの他の計画期間と合わせるという考え方もあろうかと思うんですけど、交通計画だけ先までやるというのはどうしてか、補足してご説明をいただければありがたいなと思ってます。1点目は以上です。

#### ◎（事務局）

計画を作る部署とか、職員の配置の問題がありまして、企画財政課で総合計画、基本計画、それから公共交通計画を策定していくんですけども、同時にそれぞれの計画が来てしまうということがマンパワー不足で難しいところがありまして、そういったところを加味して、5年間という計画期間は動かさずに、整理したということでご理解いただければと思います。以上です。

◎（委員）

組織の話と計画を策定するにあたってのマンパワーの話も了解しました。コメントとして付け加えさせていただきますと、今回、白子町では初めての公共交通計画の策定ということですから、委員としては、この期間でいいと思っています。ただ、総合計画などを策定するとき、町民からアンケートなどをやる場合には、交通に関する内容も加えておけば、次期公共交通計画を策定するとき、改めてアンケートやりますと、お金も別途かかりますので、他の関連計画でもそうした調査を行う場合には、交通に関する視点も少し入れてやっておかれると、少ない町の財源を有効に活用できると思いますので、この7ページの案を私はこのままでもいいと思いますが、そのような取り扱いをした方が合理的だと思いますので意見として1点目は述べさせていただきます。

2点目は、白子町の中の地域特性として、8ページから説明ございまして、教育施設のところですが18ページになります。教育施設の立地について小学校が拠点となるような取り扱いになってるという説明もあるんですが、統合の検討がされてると後ろのページにも記入がありまして、ここの主な教育施設として、3つの小学校と1つの中学校で主要拠点へと位置付けがあるので、小学校の統廃合が今検討中の概要っていうのはどういうものかっていうのは、18ページの立地状況の下にでも、補足して説明があった方がいいんじゃないでしょうかというのが、意見の1つ目です。あと19ページの観光施設に白子温泉、白子神社、ウミガメの丘、海水浴場があるんですが、白子町では、砂に入ったような温泉とか、スポーツっていう意味で、観光にならないっていう考えもあるかもしれませんが、夏の間はテニスの合宿とか、様々なスポーツを通じた観光という部分で、バスを通じてきていらっしゃる方がいます。そういう意味で、この観光施設の立地が、なぜこの4点にしたのか補足してご説明いただければありがたいというのが2点目の話であります。

◎（事務局）

学校の立地については、立地の適正化委員会というのがありまして、そこの最終答申というのが1月の上旬に出されています。その辺りが骨子案の中には反映されていません。ですので、ここについては、表現の工夫が必要になると考えておりますが、内容の追加したいという風に考えております。それから、観光についても観光振興計画というのが策定中でございまして、今年度末を目途に策定しており、最終案が出来てきているかと思えます。そういったところの書きぶりですとか、表現とすり合わせができていない部分があるかと思えますので、ご指摘のあった2点については、別途、計画との整合性なども含めて、書きぶりの修正をしてみたいと思います。

◎（委員）

書きぶりについてはご検討されるということで、わかりました。他の色々と計画の方にも、この計画が反映できるように一番新しいものを記述するというので、よろしく願います。

引き続き、3点目のですね。今回の計画の基本方針、目標と67ページの公共交通を取り巻く課題の整理という中にも出てまいります、主要拠点の考え方について、確認をさせていただきたいと思えます。68ページなのですが、基本方針3では、白子町役場を中心とする行政拠点、白子インターチェンジ周辺、および、中里海岸周辺地域を中心とする観光レクリエーション拠点、町内3小学校を中心とする地域拠点を基軸とすることが記述されてまして、70ページを見ますと同じ基本方針の記述ではあるんですが、町内3校の小学校を中心とする地域拠点という部分がない。ここは、違う拠点を指しているのか、68ページの拠点の考え方はまた別な考えなのかどうか。同じ計画の中で、68ページに小学校の話を入れたのはなぜなのか、この辺について、補足してご説明をいただければと思うんですが、よろしく願います。

◎ (KCS)

コンサルタントの株式会社ケー・シー・エスから参りました川村と申します。

この考え方につきましては、小学校の3校を地域拠点と位置づけたところにつきましては、小学校の立地が地域拠点として位置づけるにかなり適した配置となってるってところがありまして、全ての住民の方がある程度の利便性を持って、アクセスができる拠点っていう風な捉え方ができます。また、地域としても、学校を中心として居住エリアが広がっていくっていう風な傾向もございますので、そういう意味でも、地域の中心的なポジションとなりやすいという風なところもありまして、公共交通施策においても、そういったところを中心に置くことで、居住エリアにおける利便性向上を図るっていう風なところが意図となってるということになります。それから70ページの基本方針3のところでおっしゃっていただいた、主要拠点施策の話になるんですが、書き方省略してしまってる部分はあるんですけども、白子インター、中里海岸、町役場付近の3つの拠点につきましては、1番で、主要拠点を整備するという風な形にさせていただいております。加えて、小学校にあたる3つの地域拠点につきましては、現状、路線バスのアクセスが整備されてないということもありますので、公共交通のアクセスというよりも、シェアモビリティという風なお話をさせていただいたので、そこのポートを設置しまして移動の拠点ではなく、起点っていう風な意味合いが強いので、2番の地域拠点における交通サービス拠点の充実っていう風な形で挙げさせていただいてるという住み分けになっておりますので、そういった形でご覧いただければと思います。

◎ (委員)

今の説明を伺いまして、確認をさせてもらいたいのは、基本方針の68ページの3は、小学校があつて、70ページの中には小学校がないということで、町内68ページと70ページの表現と拠点についての考え方を合わせた方がいいんじゃないかと思っておりますので、ご検討いただければと思うんですけど、よろしいでしょうか。

◎ (事務局)

ただいまのご指摘について、学校の表現が70ページの2番から、抜けてしまっているというようなことになりますので、こここのところの修正をかけていくということになるかと思っております。既存の小学校についても、今後、直ちに校舎を取り壊してしまうということではなくて、地域の交流拠点等として、今後も利活用したいという方針は持っておりますので、そういったところでは、先ほどKCSさんがおっしゃったようにですね、起点というようなことで、整理をしていきたいと思っております。

◎ (委員)

わかりました。それでは、あの70ページの表現が今後変わってくるということで理解しましたので、また検討して変わったものは次回以降の会議で拝見させてもらえばと思います。

4点目について、今度はバス事業の中で白子町からいわゆる市域外への鉄道の駅への輸送ということなんですけども、地域間幹線系統の補助を受けてるかどうかという部分はあまりこの計画の今の骨子案では出てないんですけども、地域間幹線系統の補助を受けてるのであれば、この辺の表現は、入れた方がいいんじゃないかと思われるんですけども、これについてはいかがでしょうか。

◎ (事務局)

そちらは、県の交通計画課さんとも話してまして、今の段階では入ってないんですけど、先の段階でそういっ

た文言は入れていく予定です。

◎（委員）

わかりました。これから入ってくるということで、公共交通計画策定しまして国、県の支援を受けた部分については、計画の中に位置づけていく、これは意見であります、国と県の補助を受けている路線は一定の輸送量が減ると補助が受けられなくなるという部分がありますので、今回白子町で、公共交通ネットワークの新たな再構築等の提案がございますけれども、そうした中でもですね、国と県の支援を受けたバス路線は、利用促進を図りながら、新しい再構築についてご検討いただければと思っております。

最後に、5点目について、今回、あの、骨子案としてご提案いただいた72ページと73ページの中で、公共交通ネットワークの案という提案がございます。その中に路線バスのアクセスは、茂原駅、大網駅、あと高速バス路線というのも出ておまして、千葉駅からも直接白子町に来ている路線があるというのが地域特性の冒頭でもありましたんですけども、このページでは白子町内からの千葉駅へのアクセスっていう部分についてはここでは触れられてないんですが、この辺については何かお考えがあるのかどうか確認をさせていただきます。

◎（事務局）

今の体系を継続的に維持していくということで考えてはいますが、特にここには記載してないといったものになります。

◎（委員）

千葉駅へのアクセスは今もやっておりますので、他の市域外の鉄道とのアクセスがある部分については、そういうもので読み取れるように、記載してはいかがかと思ます

◎（事務局）

今のご意見を参考に修正させていただきたいと思ます。ありがとうございます。

◎（議長）

他に何かございますか。出席の皆さん、ウェブの皆さんよろしいですか。

ないということでありますので、先ほど事務局の方からもありましたように、会議後の意見も反映するということでございますので、何かありましたら、事務局の方にお願ひしたいと思ます。

それでは、案につきましては、承認することとしてよろしいでしょうか。

異議なしということで、事務局案の通り承認することといたします。

続いて議題（2）今後のスケジュールについて説明をお願いします

（資料に基づき、事務局より説明。）

◎（議長）

以上で、説明が終了しました。

質問・ご意見等ありましたらお願いします。

◎（委員）

計画期間の初年度の事業がどのように進めていくかっていうのが、まだ決まっていないと思いますが、こういう事業をやりますという部分はなかなか書面ではできない部分がありますので、令和6年度に何をやるか、どういう事業を進めていくかについては、対面で協議会を開催した方がよろしいかと思っておりますので、令和6年度入りしましたら計画策定後の事業についてご提案をしていただけるとありがたいと思っておりますので検討いただければと思います。

◎（議長）

ほかにございますか。それでは、ないようでございます。本件につきましては報告として終わりにさせていただきます。続いて、その他ですが全体を通して何かありますでしょうか。

よろしいですか。ないようであれば、これをもちまして、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

5. 閉会